

山武市

(令和2年7月8日)

松下市長・バレラシッド愛凜七さん地球環境問題をテーマとした対談  
について

お世話になっております。  
標記の件について、別紙のとおりお知らせいたします。  
ご確認よろしくお願いたします。

【この件に関するお問合せ】

環境保全課  
0475-80-1163

令和2年7月8日

各報道機関 様

松下市長・バレラシッド愛凜七さん地球環境問題をテーマ  
とした対談について

1 日 時 令和2年7月9日（木）10：00から11：00

2 場 所 山武市役所 公室

3 対談テーマ

1) 環境問題に取り組むきっかけは

2) 環境活動家としての自身の活動は

3) 未来の子供たちが安心して暮らしていくには

4) 今後の環境活動家としてのどのような活動を行っていくのでしょうか

※なお、テーマについてはあくまでも予定とさせていただき変更になる場合があります。

今回の対談経緯

近年、猛暑や豪雨など地球規模での温暖化が原因とされる災害が多発しており、市民の生活環境や生命までも脅かされています。山武市も昨年9月の台風で大きな被害を受けました。

この地球温暖化が叫ばれる中で、市民の未来を後世につなぐため「地球温暖化の防止にできること」に取り組まなければなりません。

本市も、二酸化炭素排出量をゼロにする「ゼロカーボンシティ」の実現に向け取り組むことを6月2日に宣言しました。

ゼロカーボンシティ宣言準備をしていた時に毎日フォーラム 5月号で山武市内に環境活動家のバレラシッド愛凜七（ありな）さんの事を知りました。

「気候変動・地球温暖化の防止」を目指す市と同じ志をお持ちになられているようですので、今回の対談をご依頼いたしました。

プロフィール

環境活動家 バレラシッド愛凜七（ありな）さん（11）

バレラシッドさんは、世界青少年「志」プレゼンテーション大会に第1回、

第2回とファイナリストとして参加されました。第2回大会では、「地球をハッピーにしたい」をテーマに全ての生き物が幸せに暮らせるように同じ志を持った仲間を増やし、地球をハッピーにする。志を他の国の人たちにも広めたいと願い英語でプレゼンテーションされ、この大会では、最優秀賞・環境大臣賞を受賞されました。

出場するきっかけは、砂浜の清掃活動をする中で、「マイクロプラスチック」による海洋汚染を知ったそうです。原因は人間が使うプラスチックを魚や鳥たちが食べて苦しんでいることです。いてもたってもいられなくなり、エコバッグの利用を呼びかけるポスターを作りスーパーやコンビニに貼り呼び掛けています。

その他の取り組みとして、畑で野菜を育てること、固定種や在来種を使用し無農薬栽培で地球にやさしい野菜作り、森林の大切さを表現した紙芝居等様々なことに取り組んでいます。

問合せ

山武市経済環境部 環境保全課 環境保全係

TEL 0475-80-1163

E-mail:kankyohozen@city.sammu.lg.jp